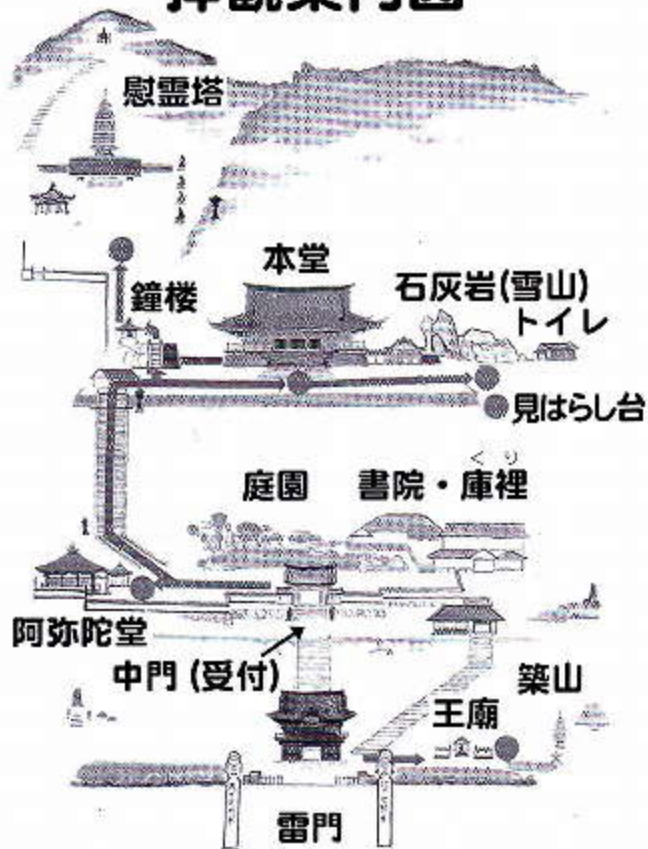


拝観案内図



蛇氏 汝も高麗の遺臣かや〈虚子〉

【聖天院縁起】

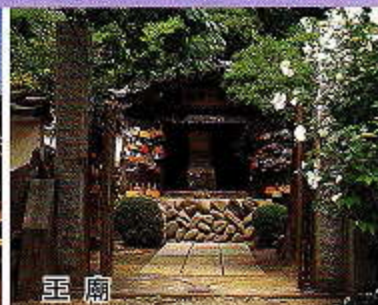
聖天院は奈良時代に高句麗より渡来した高麗王若光の菩提寺として、侍念僧勝楽上人により天平勝宝3年(751年)に創建されました。若光の守護仏聖天尊を本尊とし爾來600年間法相宗の道場でありましたが、貞和年間(1345年)中興僧海上上人の代に真言宗に改宗されました。天正年間(1584年)圓真上人により不動尊(胎内仏弘法大師御作)を本尊とし聖天尊を別壇に配祀し、現在に至っています。江戸時代には高麗郡の本寺として、門末54箇寺を擁するほどの隆盛を誇り「院主の格式は諸侯に準ずる」とも記録されています。

平成12年(2000年)裏山山腹に7年の歳月を費やした総檜造りの新本堂が落成し、西方山腹には在日韓民族無縁仏慰霊塔が在日有志の厚志により完成しました。また、旧本堂跡地には中門、塀の建立・阿弥陀堂(足利時代)移設・庭園の拡張等の整備がなされ、平成年間には山容が一変しました。

高麗山 聖天院 〒350-1243 埼玉県日高市新郷990-1

高麗山 聖天院

開基天平勝宝3年(751年)



拝観券(受領書)

志納金 大人300円
小人150円

当日1回限り有効



聖天院

